

新火葬場建設事業に係る今後の方針について
(平成 28 年 4 月 20 日総務厚生委員会資料)

1. 説明会等実施状況

・ 地元説明会	平成 28 年	1 月 13 日	参加者約 100 名
・ 広報たかやま掲載		2 月 1 日	
・ 市民説明会		2 月 22 日	参加者約 70 名

2. 説明会での質疑及び市民からの意見 (平成 28 年 2 月末時点)

別紙

・ 地元説明会での質疑及び回答	22 件	
・ 市民説明会での質疑及び回答	6 件	小計 28 件
・ 地元説明会での意見	21 件	
・ 市民説明会での意見	28 件	
・ 窓口、電話、メールでの意見	23 件	
・ その他対話集会等での意見	5 件	小計 77 件
		合計 105 件

3. 市の取組の検証

新火葬場最終候補地について、想定していた敷地面積 (5,000 m²) では十分な施設面積が確保できないことや、進入路などの整備内容によって評価結果が異なる検討結果となったため、最初に施設内容を検討し、選考方法を検討する段階から専門家等有識者及び市民の意見を取り入れながら進める必要があった。

4. 今後の方針

- ・ 新火葬場建設候補地の選考について、有識者及び市民等で構成する新たな組織を設置する。
- ・ 新たな組織では、市の選考方法を検証し、新たに最終候補地を選考したうえで市に提案する。
- ・ 候補地の選考にあたっては、最初に施設の機能や規模などの施設内容を検討する。
- ・ 会議は公開にて行う。

説明会での質疑及び回答

【地元説明会 1月13日】（22件）

- ①Q 今後の方針について、「最終候補地を現在のままとするか」とは「スカイパークのまま」という事で、「変更するか」は他の所になるということか。それで「かも含め」とは何を含めてか。他に検討することはなにかを明確に教えてほしい。
- A 言われる通り最終候補地を現在のままにする方法も瓜巢峠の候補地にする方法もあるかと思っている。現在の評価項目でいけばそうだが、この評価項目がいいのか今後の可能性も含めて選択肢を拡げた書き方をしている。
- ②Q 決定に至るまで市民の意見を広く聴き、考えてもらえると理解していいか。
- A そういう意味である。これから皆さんの意見を広く聴きながら考えていきたい。
- ③Q 市議会市民の意見を聴きながらとあるが、具体的にどのような方法で市民から意見を聴いていくのか。なかなか市民の意見は通らないという声もあり、市は市民の声を聴く気があるのか疑問だ。
- A これからも説明会を開かせていただき、市役所に来ていただいてもよいし、メール、電話、お手紙でもお聞きしたい。
- ④Q 市長が市長になる前に「スカイパークの土地は火葬場にしません」と言ったと聞いたが本当か。二枚舌を使ったのかと大きな疑問を感じている。
- A 立候補した時に、その場所に火葬場をつくる、つくらないと言ったことはないためご理解いただきたい。
- ⑤Q 今後の進め方については市議会と調整をしていくと言われたが、市民とは相談しないのか。
- A 議会へ諮って決定するという行政の仕組みをないがしろにはできない。ただ市民の皆さんに相談し意見を伺う事についても議会へ相談しながら進めていかなければならないと思っている。
- ⑥Q 市の除雪費用の年間費用はどのくらいか。
- A 予算上は5億円である。
- ⑦Q 融雪費用が2億4千万円とあるが、この電気代はいくらかかるのか。他の場所はかからないということによいか。
- A この2億4千万円が電気代であり、50年間分で計算している。他の場所では融雪装置の設置を想定していない。

- ⑧Q 敷地面積が足りない、炉前ホールが狭いなどの課題が出てスカイパークが現在最終候補地という説明だったが、その状態でも故人との別れにふさわしい場所であると考えているのか。
- A 今は結果を示したのみで今後の方針については決定しておらず、最終候補地としても今はそのままである。再評価で出てきた課題について次の方針が決まらない中で、即座にスカイパークを除外するとは言えない状況である。
- ⑨Q 課題が残る状態の場所が故人との別れにふさわしい場所であるとお考えか。
- A スカイパークについて自信を持って進めてきたが、今現在提案した内容で、求められる火葬場のイメージが市民の皆さんと十分共有出来るのか、出来ないのではないかという課題をあげさせていただいたところである。
- ⑩Q このままスカイパークで建てたいという考え方が続くとして、問題点をクリアしようと思えば、建物敷地を拡げるとすることも考えなければいけない。そうなれば3m掘り下げる造成費用もさらにかかると思われるがどうか。
- A そこまで検討しているわけではない。当然コストはかかると思うが、それも含めて今後考えていく。さらに掘り下げて面積が確保できるかどうかについても今は提案できないし、それでコストがかかるのがいいのか悪いのか、今日の時点でお答えすることはできない。
- ⑪Q 道路勾配は現在のスカイパークの道路を使っても11%を超えるようだ。道路法では通常最大勾配が時速20kmで9%となっているようだが、道路構造令に違反するのではないか。しかもここは都市公園であり、家族、子供が歩いて登ってくる。歩道もない急勾配の道路を遺族の車やマイクロバスが通る。それをどう考えるか。
- A 市道の構造の技術的基準を定める条例では小型道路最高勾配12%までが限度となっている。小型道路であってもマイクロバスは通れると考えているし、今回は市道を築造するわけではないが、勾配が10%を超える通路に融雪を設置するという考え方で計画している。
- ⑫Q そもそもスカイパークという高山の財産が半分減るわけで、その代替地はどこで確保するつもりなのか。その財源はどうするのか。また、スカイパークを購入した時のお金も積算に入ってくると思うがそれはどう考えるのか。
- A 実際、すぐ別の場所に公園を確保するという計画はない。都市公園は必要であれば合法的に廃止することも可能であるし、その廃止された公園部分は即座に代替地を確保するというのではなく、長いスパンに渡って確保していくということになる。

- ⑬Q 地盤を3m下げても火葬場が一部見えるかもしれないという説明であったが、2階建てにして展望デッキを設け、現実的に緩衝帯を設けた場合、どの程度乗鞍岳が見えるのかイメージがわからないので教えてほしい。
- A 公園側から建物を見た場合、どうしても屋根の部分は見えてくると思われる。一方火葬場からは2階から植栽ごしに乗鞍の山並が見える状況となり、公園から建物をまったく見えなくするという意味で「区画する」としているのではない。そういう意味で眺望の確保については可能であると考えている。
- ⑭Q 本当にこの費用で出来るのか。まだ費用がかかるのではないかと不安がある。
- A この経費の中には、付属屋、電気設備、機械設備等を含めた建物の経費は入っていない。道路、敷地造成費の経費は算入している。その他調整池が必要になってくる場合があるが、敷地別に詳細な調査をしなければ調整池の有無と大きさは出せないため経費は算入していない。調整池設置の必要が出てくるかもしれない。
- ⑮Q 前の説明会で最終候補地を決定したのは「多角的総合的に判断して客観性をもたせるためにやった」と説明しているが、それならばなぜ瓜巢峠にしないのか合理的な理由を聞きたい。
- A 今回の説明会は前回回答できなかった事と再精査の結果を説明させていただいている。そのため、結果を踏まえて今後どうするのかということは皆様と一緒に考えていこうという事である。
- ⑯Q 進入路はこの進入路しかないと考えていた。急斜面なため法面を造成すると、西側の住宅まで100mを切ると思うがどうか。
- A 測量しておらず机上の設計ではあるが、法面の大きさは図示している程度となり、住宅との距離が100mより近くなることはないとは今は想定している。
- ⑰Q 携帯電話基地局の撤去費用は計算してあるか。
- A 現在市が土地を貸している状況であるため、撤去するのに市の負担は無いと考えている。
- ⑱Q 当初スカイパークの30%程度の敷地と話していたが、図面では植栽部分含めて50%となるのではないか。はっきり言ってほしい。
- A 平場5000㎡を確保するよう想定しこの広さになった。また植栽部分を火葬場敷地に入れることと考えれば、言われるとおり半分くらいの面積が火葬場の平場敷地になる。
- ⑲Q 3m下げるのは結構だが、評価項目の眺望関係はなぜ見直さないのか。
- A 2階の部屋から眺望が望めるのでそのまま3点という評価にしている。

⑳Q 新設道路の用地取得に費用がかかりすぎている。山林であるためもっと土地は安いのではないか。坪50円もしないはずで、計算が間違っている。

A 用地取得費用5800万円の内訳は、地役権変更費用が600万円、残りの金額5200万円は近隣の宅地評価額から算定していて、約2万円/m²で計算している。他の候補地11カ所も同様の考え方で積算している。

㉑Q スカイパークが2位になったという今回の結果については、いつ広報に掲載するのか。

A 本日(1月13日)説明会をしたので、このことについて近いうちに広報に出したい。(注:2月1日号広報たかやまに掲載)

㉒Q 排水の費用は算入されているか。

A 算入されている。道路を整備する際、土中に配管する想定で積算しており、スカイパークでは4億3600万円のうち、上水道敷設工事2160万円、下水道敷設工事が1440万円となっている。

【市民説明会2月22日】(6件)

①Q スカイパークで再積算した図面はあるが、評価1位になった瓜巢の計画図面はないのか。そのような検討資料を作るべき。

A スカイパークと同じように勾配等を検討して図面を作成し、評価表の点数を付けている。

②Q 市長は日頃、市民の声を聴く行政をすと言っている。だから、比較項目を作る際も、22カ所から候補地を絞る際も、市民課で決めるのではなく、市民の代表者を入れて決めるのが筋である。市民課だけで評価項目を作って市民課だけで採点するのはおかしい。

A 幹部が集まり検討して議会へ出しており、市役所全体で決めている。市民課だけに全てを任せているわけではない。

③Q 説明会では全く予算の事を触れないが、市議会委員会では発言したはずである。2000m²の建物にはいくらかかるのか。2月1日号の広報たかやまでも予算の事は全然書いていない。スカイパークでは多額の費用、多額の税金がかかることをなぜ隠すのか。それらを示した上で市民に判断してもらうべき。

A 今回も資料に予算関係の記載をしている。スカイパークについては7億3400万円であると記載している。

④Q 2万1千の反対署名が1か月で集まったが市長は無視している。それでもスカイパークにこだわり、何とか賛成に持っていかうとしている。

最初に火葬場として示されたのはスカイパークの9000㎡のうち3分の1ほど、それが知らないうちに半分になり、5000㎡でも足りないとなっている。3m土地を下げたり、新しい進入路を計画したり多額のお金をかけてまで、なぜスカイパークにこだわるのか。なぜ市民の意見を聴かないのか。

A スカイパークにこだわっていることは全然ない。説明の順番として、評価で1位となった地域の方にまず説明会を開催し、何度か説明会を行った。市民の皆様には一度も説明していなかったため、これまでの経過を聞いていただくため、説明会を行っている。1位と2位が変わるなどの経過を踏まえ、このまま進めてもいいのかどうかを含め、ご意見をお聞きしたい。

⑤Q 取付道路の手前まででも道路勾配は13%もあるが、急勾配のままでいいのか。

A ハローワークの前からの現道にも融雪装置を設置することとして経費を算出し比較している。

⑥Q 敷地面積が3000㎡から5000㎡に知らないうちに変わっていた。当初の広報で示されたのは芝生面積の約3分の1以下の広さだ。このことも市に対する不信感の一つになった。今まで、評価で1位だからスカイパークが最終候補地と聞いていた。2位になったからこれから検討しますと言われても、信じてよいのかどうか、うまく手玉に取られるのではないかと思ったのは私だけではないはずだ。いつ、どういう手順でスカイパークでの火葬場面積が変わったのか。一般的に2階に設置する集塵設備が、スカイパークでは1階になるという事で金額が変わると思うし、また、敷地面積が足りないということで広げるとなると造成費用も増えるという事にもなると思うが、そのような情報も示されなければフェアではない。

A 想定した建物で検討したら課題が出てきたという事を説明している。さらに敷地を増やしてスカイパークに建設できるようにしようとしているわけではない。

市民からの意見

(1) 選考方法を見直す意見（18件）

- ① 学識経験者、専門家、地元住民代表者を含めた候補地検討委員会を立ち上げて、再度、火葬場候補地選定を行うことを提案する。（政策検討市民委員会）
- ② 誰にでも分かり易い評価基準を作ってもう一度評価基準を出し、議会へ出していたきたい。（地元説明会）
- ③ 比較評価は他の項目についても矛盾点がたくさんあるので考えなおさなければならない。（地元説明会）
- ④ 評価点の得点ですべてを決定する方法は反対である。得点は材料である。得点を元にして考えていくのが正論である。（地元説明会）
- ⑤ 白紙にしてお金のかからない場所をお願いしたい。（地元説明会）
- ⑥ 再評価して1位ではなかったのだから白紙に戻して考え直すべきだ。（地元説明会）
- ⑦ ふるいにかけるにはいい方法だが、1カ所に絞るまでに一気に進んだことが問題であり、評価内容を検討し数カ所に絞ったうえで詳細に検討する方法にしていただきたい。（地元説明会）
- ⑧ 6つの除外要件にも間違いがあり、公平、公正のため、第三者の入った検討委員会を立ち上げて再検討すべきである。（窓口）
- ⑨ 建設可能な面積のある所で、その町内会で話し合っ合意した地区を市役所にあげて、そこで市役所が決断する方法が理想だ。（メール）
- ⑩ 新火葬場建設地の選考にあたっては、住民の意見を政策に反映することを第一に考え、総務厚生委員会の議員や一部の市役所職員に任せるのではなく、学識経験者、専門家、地元住民代表者による新火葬場候補地検討委員会を組織し、市民参加で行政と住民が手を取り合っ協働で議論し進めることが大切である。（メール）
- ⑪ 火葬場最終候補地は白紙撤回し、西洞の現火葬場を含め再検討されたい。（メール）
- ⑫ 検討結果に基づき各候補地について全議員での視察を実施し、それから議会で審議した方がより内容の濃い検討ができると思う。資料図面等でいくら時間をかけても思い込みや個々の利益思惑があっって本当に良い議論にはならないと思う。（メール）
- ⑬ 2つ、3つの候補地を上げて、18歳以上の方に市民投票を実施してはどうか。詳しく予算等も書いて実施すれば、みんなの意見が通る。誰もが一度はお世話になる施設である。（市民説明会）
- ⑭ 建物の内容は市民投票でもよいが、候補地を市民投票で決定するのは反対である。（市民説明会）

- ⑮ 高山市の基幹産業は観光と農業であり、高山市は「まるごとテーマパーク」である。将来に禍根を残さないため、観光を踏まえてもう一回評価基準を作って見直してほしい。評価基準では予算について10%強の配点としているが、民間企業では予算は最重要であり、せめて30%以上の配点とするべきである。(市民説明会)
 - ⑯ 市役所の職員が決めるのではなく、外部の人も入れて立派なものを作ってほしい。(市民説明会)
 - ⑰ 評価基準が不信の第一であったと思う。まず、除外要件の5km圏内は近すぎる。火葬場に着く間の時間が大切である。また、多感な年代を過ごす高校生の感情を考慮すべきではないか。近くには短期大学もあり、短大が縁で高山を訪れる方もいる。高山から大学が消えたら寂しい。(市民説明会)
 - ⑱ 現状は不信感の塊という段階。このまま1位となった国府の候補地にしても不信感は拭いきれないため、まずは、やり方を白紙撤回して、第三者を入れて公平な選定をしないといけない。この評価は市の職員の案であり、このまま提案しても構わないが、最終的に決めるのは公平な公募の市民や専門家を入れた第三者委員会である。公平な目をいれて進めないでと収拾がつかず、遅くなるだけである。(市民説明会)
- (2) 現在のままスカイパーク一部(西側部分)を最終候補地とする意見 (4件)
- ① スカイパークは良い場所であるので公園全面を利用して火葬場を建設したらよいと思う。(電話)
 - ② スカイパークは、市街地を一望できる立地や周りに隣接して住宅がないこと、今の公園の利用状況から考えても妥当な場所だと思う。(メール)
 - ③ 新火葬場は故人を見送るにふさわしい環境の良いところに建設してほしいと願っており、スカイパーク西側は最適であると思っている。(メール)
 - ④ 新火葬場の建設地については、当初の予定のスカイパーク案を支持する。人生の最後にあんな景色のよい場所で皆に送っていただくことが、最後の贅沢だと思う。(メール)
- (3) 再評価で1位となった瓜巢地区寿美峠頂上北側付近を最終候補地とする意見 (4件)
- ① 高山の中心地であること、さらに学校の近くにはふさわしくないため、今回1位になった国府地区内の場所がよいと思う。(メール)
 - ② スカイパークのような住居系の用途地域に建設すべきではない。再評価して瓜巢が1位になったのだから、瓜巢を最終候補地にすべきである。(対話集会)
 - ③ 再評価の結果1位になった瓜巢地区が最終候補地になるのが当然である。(意見書)
 - ④ 今までには部外者という観念で見えており、今回初めて参加した。税金を使うのだから

安価なことが最も重要で、瓜巢の候補地が一番安上がりという事だと思う。

(市民説明会)

(4) その他意見 (51件)

- ① 新火葬場のため、新たに敷地提供をしたい。(窓口)
- ② 現在の西洞の火葬場を整備し、そのまま利用すること、または世界生活文化センターを県から払い下げし、活用することを提案する。(窓口)
- ③ 火葬場候補地として個人的には上野浄水場の隣地がよいと思う。(電話)
- ④ 民間では到底考えられないが、敷地のことを考えず、5000㎡という不透明な考え方で評価し、スカイパークありきで考え91点となったようだ。そして精査したら精度が低かった。建設費用やランニングコストが一番重要なのではないかと思う。民間企業であれば、そういった中でどうしたらお客さんに喜んでもらえるのか一番苦しんでいるわけだ。市はお金を持っているからできると思うが莫大な予算がかかると思う。(地元説明会)
- ⑤ スカイパークは、みんなが行きたいと思うコミュニティ機能を持つ公園が先にできているが、火葬場はみんなが行きたいと思うコミュニティ機能を持つ施設ではない。文化会館のような施設とは異なる。(地元説明会)
- ⑥ どれだけ客観的に判断したと言われても主観的に判断したとしかとらえられない。(地元説明会)
- ⑦ 融雪装置の費用について本当に正しいのか疑ってしまう。また、融雪装置は四六時中作動するので、エコ都市を推進している高山市が融雪装置や運転費用に多額の費用を使ってよいのかと思う。(地元説明会)
- ⑧ 1回公表したものを修正して出したのは立派だと思う。色々な意見を聴いて状況を見てやり直せば点数が変わるのは当たり前だ。そのような柔軟な姿勢は持ち続けていただきたい。(地元説明会)
- ⑨ 納得できないのは6つの除外要件のなかの市街地からの距離の5km圏外である。10km離れても不都合はないと思う。(地元説明会)
- ⑩ 火葬場に関しては心情に関する面が強い。それを点数に表すことは不可能である。(地元説明会)
- ⑪ 最終決定は市議会になるのは民主的で筋であるが、新聞によると市会議員が信頼を裏切られたと言っていたがおかしいと思う。自分で考えて自分の目を見て自分が判断すべきで、それぞれの立場でやるのが大事ではないかと思う。(地元説明会)
- ⑫ 観光産業が重要であるため、スカイパークは即座に候補地から取り下げるべきである。(地元説明会)

- ⑬ 市長や皆さん、非常に努力されて見直し案を発表されるというのは非常に勇気のいることだと思う。新聞にあった批判を受けることを想定したうえで踏み切ったということはありがたいと思うし、そういう行政のトップがいるということに安心した。
(地元説明会)
- ⑭ 総合計画で公園を増やしていくという計画にしてあったので、スカイパークはそのまま残して他の場所に葬祭公園を整備していただきたい。他市に負けない立派な施設をつくってほしい。(地元説明会)
- ⑮ 火葬場の経過等の広報は、ホームページの記載だけでなく分かり易い方法を模索してほしい。(地元説明会)
- ⑯ 市長の決断に感謝する。昨年はこの問題で大変悩んできた。真摯に受け止めていただいてこんなありがたいことはない。(地元説明会)
- ⑰ スカイパークに火葬場ができると今はせつかく北アルプスが見えるのに残念である。
(地元説明会)
- ⑱ スカイパークは高山市にとって重要な観光資源であるにもかかわらず、パンフレットに掲載されたり、なかったりしているのもう少し考えてほしい。(地元説明会)
- ⑲ スカイパークに火葬場ができた場合、高山は不浄のまちとなり死んでしまうため、白紙にすべきである。(窓口)
- ⑳ 片野町の高山平和霊園墓地の東側奥の場所がよいと思う。(対話集会)
- ㉑ どこへ行っても反対されるので現火葬場の場所で建て替えればよい。(電話)
- ㉒ もっと、市内の葬儀場から近くて交通の便の良いところがよい。素敵な建物なら自分の家の近くでも反対しない。(メール)
- ㉓ 主観的な反対意見で候補地を変更する前例を作れば次の候補地でも同じような反対運動が起き、場所決定は困難になるでしょう。(メール)
- ㉔ スカイパークについては、もっとピーアールして市民全体の賛成意見も聴いてほしいと思う。(メール)
- ㉕ 理にかなっていない比較評価表で最終候補地とされてしまったスカイパーク内に火葬場を建設することに反対する。(メール)
- ㉖ スカイパークを反対する意見の方に考えてほしいのは、火葬場そのものや霊柩車のことを忌み嫌うべきではないということと、火葬に伴う環境的影響を取り上げて反対することはやめてほしいということである。(メール)
- ㉗ 現在の火葬場は行き止まりの狭い道路で、周辺には墓地があり、お盆などは大混雑する。また、待合もなく不便で葬儀の進め方も大変である。新火葬場の建設には予算的なこともあり絶対にスカイパークでなければと言いきにくい部分もあるが、市民の皆様には火葬場の必要性や存在価値を認めたいうえで議論していただき、一日も早

い完成を願う。(メール)

- ⑳ 新火葬場のため、新たに敷地提供をしたい。(電話)
- ㉑ 火葬場については市長の決断と実行が大切だと思う。(対話集会)
- ㉒ 新火葬場の候補地選考について市長が市民へ陳謝したが、市民全体としてはスカイパークから候補地を他の場所に変更するという認識であると思う。(市民説明会)
- ㉓ 市内には城山公園、スカイパーク、北山公園の3つの公園があるが、北山公園が忘れ去られている。スカイパークに火葬場が建てば、同様に忘れられるような公園になるのは目に見えている。(市民説明会)
- ㉔ 私は新火葬場に反対ではなく、スカイパークに建設することが非常識で不適切だと考えている。なぜなら日赤や久美愛病院から見え、市が設定した除外要件に該当するからだ。(市民説明会)
- ㉕ スカイパークは市有地だからいいという話もあるが、市有地ならば原山は100m以内に民家もなく、スカイパークのように3m掘り下げる造成費用もかからない。原山は4位となっているが考え次第で1位に近くなる。(市民説明会)
- ㉖ スカイパークは多くの市民が知っているが、1位となった瓜巢の候補地はどこかわからない。具体的に候補地の図面等を出して、その場所までの積雪状況なども説明してもらわないと市民は判断できない。今後の説明会では詳しい地図や予算なども提示して進めていただきたい。市民がわからない場所に「市役所が決めたから」では問題となる。(市民説明会)
- ㉗ 建物は一度作ると後戻りできない。スカイパークでは敷地面積も建築面積も足りないため、思ったような設計ができない。インフラに多額の費用もかかる。(市民説明会)
- ㉘ 市街地から近い事などの、ユニバーサルデザインにはこだわらなくてよい。(市民説明会)
- ㉙ 景色が良いことは火葬場の評価基準ではないと思う。(市民説明会)
- ㉚ 町内会長として、この問題でいろいろ学んだ。(市民説明会)
- ㉛ 市に対して不信感、1年半もほったらかしにして、問題があるスカイパークにいつまでこだわっているのか。できればここで白紙撤回という言葉をお聞きできたらありがたい。(市民説明会)
- ㉜ 建物の必要な面積がとれなかったという説明があったが、再評価表において「十分な敷地面積の確保」が最高点の3点になっているのは矛盾している。市役所で最終候補地を決めたプロセスが間違っている。(市民説明会)
- ㉝ 最初の説明会で、スカイパークが1位だ1位だと説明しておいて、今度は再評価で2位になったという事で候補地が変わるのかと思ったら、2位のスカイパークでの

見取り図がでてきた。市民として騙されたと感じる。当初は火葬場に使うのはスカイパークの3分の1ですよと言っておきながら、今度は5000㎡で4割となり、境界の植栽を含めたら半分程度となったことも騙されたという気持ちだ。騙したのは前にいる人たちだ。(市民説明会)

- ④② 反対署名が2万1千件あり、そのうち市民が1万6千件以上あった。9万人の市民のうち1万6千人が反対しているのに、その意見は無視されている。(市民説明会)
- ④③ スカイパークは、とても見晴らしがよく素晴らしいところだ。スカイパーク周辺は、昔見たままのススキなど自然の植物が見られる。昔ながらの自然が感じられる公園を一つくらいは残してほしい。アルプス展望公園スカイパークでの火葬場建設には反対だ。(市民説明会)
- ④④ スカイパークの近くは高山高校があるが、正門前を霊柩車が通ることとなり、子供たちに対する心情的な影響が心配である。(市民説明会)
- ④⑤ 西洞の火葬場については、狭すぎるしみすぼらしいと40年前から思っていた。もっと静かでもっと広いところに建ててほしい。悲しい気持ちで行っても慰められる場所にしてもらいたい。(市民説明会)
- ④⑥ 他の場所での検討結果も、広報に載せるほどではないかもしれないが、情報公開をしていただきたい。(市民説明会)
- ④⑦ 先ほどの金額を公表していないという意見は、説明会では再評価表等の資料が配布されるが、広報などで一般市民にも知らせしてほしいという意見であると思う。(市民説明会)
- ④⑧ 未来を支える若い人たち、子供たちに、素敵なスカイパークを残してやりたい。白紙撤回という英断を明確に出していただきたい。(市民説明会)
- ④⑨ 先日のNHKニュースでもスカイパークからのアルプスの景色が紹介された。親子で自転車の練習をしたり、タクシーで観光に来たり、老若男女が集うのがスカイパークである。新駅舎が完成したら、東口は城山公園口、西口はスカイパーク口と名付けてほしい。(市民説明会)
- ⑤⑩ 一つだけお願いがある。広報には金額が示されていない。金額は広報に正確に明記してほしい。(市民説明会)
- ⑤⑪ 現在の火葬場のある場所、西洞で建て替えたらいと思う。火葬場までの道路が狭いので計画道路を早くつくればよい。(電話)